

インド「よいとまけ」物語 12

もう中旬で**12月15日**。今日も公共電気が来ていません。しかし、村に電気を送るため、電柱工事が進んでいます。電気代を払える家は何軒でしょうか。暗いのでキーの打ちミスが多いです。

13日にNGOマイトリーの会の角田さんが、日本のお客2人を連れて訪れてくれました。真如苑総本部の方でした。ありがとうございました。大竹さんの知り合いだとも言ってました。

窓の庇工事です。会議室屋上から撮影しました。

鉄筋を運んで、庇の上にセットしています。



これは屋根用の鉄筋でしょうか…。約15mmの太さです。



ホールの内側にも土を入れ始めました。50cm位の竹ざるに土を入れて、何回も往復しています。



庇も両サイドの窓にコンクリートで固定しています。これらが終われば、いよいよ屋根に取りかかるのですね。どうやってやるのか、不思議です。

病院の屋根から見た。まるで、アラ今日で南側の



工事全景を取りました。まるで、アラ今日で南側の壁も完了です。

12月30日がです。来週の着手するのかな…。

屋根の完了予定日
中頃には屋根に

4匹の赤ちゃんは全員(匹)?亡くなりました。この寒さには勝てなかったようです。母親も舐めれば舐めるほど、赤ちゃんはびしょ濡れです。夜中に親が悲しい声で泣き吠えていました。

Sweety がベビーを可愛がっているかも知れません。ちょっと早い、X'masプレゼントと考えましょう。

